



妹商高だより

71号

北海道妹背牛商業高等学校
TEL 32-2104
FAX 32-2123
平成17年10月21日発行

体験入学

～来たれ！妹背高！！～

9月22日(木)・26日(月)の2日間、中学3年生を対象とした体験入学を実施しました。秋晴れにも恵まれ、妹背牛中学校・近隣の中学校はもとより、全道各地から計74名の参加がありました。

当日は、本校の特徴的な取り組みである販売実習を中心とした「授業見学」を行いました。仕入部は企業との電話対応、商品開発部はルバームジャムと廃油を原料としたセッケン作り(作成したセッケンはプレゼントしました)、情報宣伝部ではホームページ等の作成の様子を見学してもらいました。昼食時には、販売実習に向けて本校の生徒と町内菓子舗「大黒屋」が共同開発した『もせうシュー』の試食を行いました。中学生からは「おいしかった」と好評をいただきました。

午後からは、体験コース。前半は『ニュースポーツ体験』を行いました。参加した中学生は初体験のテニポンやダブルダッチに苦戦しながらも、本校生徒とともに楽しみながら取り組んでいました。後半は「ポストカード作成」に取り組み、グラフィックソフトによって画像処理を行い、個性あふれるポストカードを印刷しました。

アンケートからは、本校生徒の対応を「親切だった」と評価する声が多く聞かれました。

今後、様々な形で本校の取り組み、生徒の諸活動を紹介していきたいと思えます。



新執行部スタート

10月6日(木)平成17年度生徒会役員総会式が行われ、新執行部7名が誕生されました。新しい力で生徒会活動の活性化を期待しています。

- 【新執行部】 会長:本田(2年)
- 副会長:成瀬(2年)・田村(1年)
- 書記:荒井(2年)・高橋(1年)
- 会計:川原(2年)・新保(1年)

「生徒会長として」 2年A組本田美香

長いようで短かった1年という任期が終わり、振り返ってみると、最初のうちは初めてのことはかきとでも戸惑いましたが、先生や執行部のみんなに助けられながら、無事務め上げることができました。これからは、新しいメンバーと共に昨年度の反省を生かし、みなさんがよりよい学校生活を送れるように頑張っていきます。

10月7日(金)6校時、「秋の防災訓練」が行われました。今回は、地震のあと、それに伴う火災がおこったことを想定して実施されました。訓練当日の天候は肌寒く、風邪をひいている生徒も多かったため、体育館への避難となりました。避難後、深川消防署妹背牛支署長様より、迅速な行動で素早く避難できていた一方で、一層緊張感をもった行動が必要であるという講評をいただきました。生徒は、生命の安全、災害に対する意識を一層深める事が出来たと思います。秋の防災訓練の実施について

妹背牛町郷土資料館作品展示に参加

展示作品

- 授業から 「書道」「文書デザイン」作品
- 行事から 「妹背高市場」「学校祭」作品
- 教職員から 谷奥憲夫校長・和田和義教諭 作品

展示期間 10月19日(水)～11月6日(日) ぜひ、ご覧ください。

学校開放講座

講座1 バレーボール&ニュースポーツ体験教室

(11月14日(月)第1部16:30～18:00・第2部18:30～20:00)

講座2 ふしぎのかがく(科学) 理科実験

(11月16日(水)16:30～17:30)

講座3 Word・Excel を利用した年賀状作りと住所録の差込印刷

Aコース 11月17日(木)・18日(金) 各日16:00～18:00

Bコース 11月26日(土) 9:00～12:00

皆さまのご参加をお待ちしております。

部活動紹介③ ワープロ部

ワープロ部は、現在、2年生5名、1年生5名、10名で活動しています。目標は、「はやく打てるようになる」「検定を取得する」「大会に出場する」です。6月には、第50回全道高等学校ワープロ競技大会が旭川北都商業高校で行われ、「大会へ出場する」という目標を達成しました。成績は、団体競技では、32位。個人競技でも入賞することはできませんでした。しかし、生徒たちのそれぞれの目標が明確となり、日々の練習にも力が入りました。大会出場から4ヶ月過ぎ、かなり記録を更新している部員もいます。今は、11月に行われる検定試験へ向けて、各自目標を持ち、日々練習を積み重ねています。

ホームページ: <http://www.moseushi.hokkaido-c.ed.jp> (パソコン用) <http://www.moseushi.hokkaido-c.ed.jp/i/index.htm> (携帯用)
メール: moseushi@hokkaido-c.ed.jp

地域に愛される学校

～母校に愛着と誇り、自信がもて、さすが妹背高生と云われるために～

校長 谷奥憲夫

今日の物が豊富で、生活上の苦勞や困難を経験しない生徒が多く、物や事に対する価値を軽く薄く考える傾向が見られる。さらに、他を思いやる心や耐性に乏しく、心豊かな人間性と「生きる力」が十分に育たない状況である。このことから、本校では、商業専門教科の中で「情報処理」(インターネットの活用)や課題解決型の「課題研究」、「総合的な学習の時間」(名称 Business Of Moseushi)及び、技能資格取得を目指した「簿記」や「ワープロ」、「情報処理」など、実習科目並びに販売実習など社会体験的学習の充実を図ることにより、生徒に豊かな心や自信と達成感、成就感及び勤勞観職業観(キャリア教育の充実を図ること)を育てている。

本校に学ぶ生徒が一つでも多く、得意とする分野での知識や技能をしっかりと身に付け、「さすが妹背高生」と評価され、母校に愛着と誇り、自信を持って社会で活躍していくことを願っている。このため、本校では、生徒一人ひとりを大切に、地域に必要な学校、地域と一体となった「特色ある学校」として教育活動を見直し、生徒が「通いたくなる学校」父母や地域から「通わせたい学校」となるよう日々努力をしている。

今後も引き続き生徒保護者や地域の皆様のさらなる学校への応援をよろしくお願いいたします。

お知らせ
お知らせ

11月の行事

- 1日(火) 救命救急講習会(2年生)
- 8日(火) 体育祭
- 13日(日) 全商珠算・電卓検定
- 27日(日) 全商ワープロ検定
- 30日(水) 後期中間考査